

さ わやかな朝 明るい社会へ向けて

7月3日 社会を明るくする運動街頭啓発



犯罪や非行をした人の立ち直りを社会で見守り、地域で支えていく「更生保護」への理解を広げる“社会を明るくする運動”。その強調月間・再犯防止啓発月間となる7月に合わせ、市内11カ所の駅で、更生保護司やボランティアの皆さんが駅利用者にポケットティッシュを配りながら啓発を行いました。

一日市場駅で呼びかけを行った鶴見武敏さんは「まずは社会を明るくする運動というものを知ってもらうことが大切。この活動を理解してもらえよう、今後も啓発活動を続けていきたい」と話してくれました。

古 から伝わる伝統芸能を体感

6月20・21日 能楽教室



観世流能楽師の青木道喜さんによる能楽教室が、6月20日に明南小学校、21日に豊科南中学校で開かれました。当日は、青木さんが指導する立命館大学能楽部の学生と明科青謳会の皆さんが「土蜘蛛」を上演。児童生徒らは、話の場面が切り替わるタイミングで解説する青木さんの話を真剣に聞きながら、伝統芸能を身近に体感しました。

青木さんは、「微妙な声の音域変化や能楽を表現する足さばきなどの動きはどのように稽古しているのか」という質問に対し、「能楽だけではなく全てのことに共通するが、日々鍛錬を続けていくことがとても大切」と、目標に向かって努力することの大切さを伝えていました。

大 人気 あま〜い新玉ねぎを求めて

6月17・18日 安曇野玉ねぎ祭り



青空の下、安曇野玉ねぎ祭りが市内16会場で開かれ、市内外から大勢の人が玉ねぎを買い求めに訪れました。初日の午前中に完売となる会場も出るなど今年も大盛況で、交通整理や玉ねぎの運搬を行うスタッフの汗が光っていました。

家族で玉ねぎの収穫体験をした白石強さん（北穂高）は「今回初めて収穫体験をした。玉ねぎはいろいろな料理で活躍するのでたくさん収穫したい」と話し、娘の愛菜さんは「取った玉ねぎはカレーやハンバーグにして食べたい」と笑顔で玉ねぎをネットに詰めていました。

放 水はじめ！磨きかけた正確な動き

6月11日・7月2日 市、松本消防協会ポンプ操法大会



市消防団ポンプ操法大会が6月11日、市防災広場で開かれました。当日はポンプ車操法の部に2チーム、小型ポンプ操法の部に8チームが出場。仕事の傍ら練習に励んできた選手たちが技術を競い合いました。ポンプ車操法の部で優勝した第10分団第1部（穂高）、準優勝の第14分団（三郷）、小型ポンプ操法の部で優勝した第9分団第1部（穂高）、準優勝の第4分団（豊科）、市消防団音楽喇叭隊が7月2日に開催された松本消防協会ポンプ操法ラッパ吹奏大会に出場。より磨きかけた正確な動きを披露した第4分団と音楽喇叭隊が優勝しました。両者は、7月23日に長野市で行われる県大会に出場します。

6月15日 令和4年度安曇野市スポーツ協会表彰

安曇野市スポーツ協会（赤羽高明会長）はこのほど、令和4年度表彰を発表しました。指導者功績賞には、穂高商業高等学校・陸上部顧問の藤原牧人さん、真武館の竹内夕子さん、豊科JVC（ジュニアバレーボールクラブ）の丸山文生さんが選ばれました。そのほかの受賞者は次の皆さんです。（敬称略・令和4年度時の所属）

【特別栄光賞】▷小林才時（おひさま隊）▷山崎朱歩（安曇野空手道連盟）▷猿田創汰（堀金中学校）

【栄光賞】▷豊科JVC▷堀金中学校陸上部▷明科高等学校男子バスケットボール部▷山崎純▷古川節雄（安曇野卓友クラブ）

【奨励賞（個人）】▷西尾誓（穂高東中学校）▷小林春輝（穂高西中学校）▷高山穂花（穂高西中学校）▷百瀬征宏（堀金中学校）▷猿田創汰（堀金中学校）▷輪湖颯（豊科高校）▷百瀬洋夢（穂高商業高校）▷平林稜琉（松本筑摩高校）▷山崎朱歩（松本第一高校）▷落合華七斗（佐久長聖高校）

【奨励賞（団体）】▷猿田創汰（堀金中学校）▷百瀬征宏

指導者功労者・優秀選手を表彰



（堀金中学校）▷木下陽真人（堀金中学校）▷福田晃大（堀金中学校）▷矢花海空（堀金中学校）▷中澤侑己（堀金中学校）▷曾山凜太郎（堀金中学校）▷中嶋俊樹（堀金中学校）▷猿田有輝（堀金中学校）▷須山セルソ和広（松本筑摩高校）▷山下大夢（松本筑摩高校）▷金井貫司（松商学園高校）▷太田黄也（東海大学付属諏訪高校）▷栗原陸（東海大学付属諏訪高校）

手 塩にかけたあやめが満開 花と笑顔が咲き誇る

6月17・18日 第39回安曇野明科あやめまつり

約62種3万株のハナショウブが咲き誇る明科あやめ公園で、安曇野明科あやめまつりが2日間開かれました。公園内では地元特産物の販売のほか、特設ステージが設けられ、キッズダンスや中高生による演奏披露、ビンゴ大会など多数の催しが行われました。名物のニジマスのみ取りは4年ぶりに行われ、スタートの合図と同時に、池に放たれたニジマスめがけて子どもたちが手を伸ばしていました。

2年前まで近所に住み、よく公園を散歩していたという浅野真矢さんは、「数年前はあまり花が咲いていなかったが、地域の方の手入れのおかげできれいな花が咲き、普段は静かな公園がにぎわっていて嬉しい」と話していました。

